





選挙の内容は?

コロンビアコーヒー生産者連合会の県代表者と市町村代表者を決める選挙は4年ごとに行われます。選挙は自由参加で、民主的な方法で執行されます。



選挙への参加資格は?

コロンビアコーヒー生産者連合会の連合会員であれば誰でも選挙に参加できます。つまり、0.5ヘクタール以上の農園で、1,500本以上のコーヒーの木を栽培していて、生産者用のIDカードを持っている人には選挙権が与えられることになります。

民主的・参加型のコロンビアコーヒー生産者連合会の代議制



市町村代表 4,440名
370地方自治体から各12名

コロンビアコーヒー生産者が選ぶ

県代表 180名
15県から各12名



FNC - 市町村委員会

各市町村のコーヒー生産者を代表し、意見をまとめて県委員会に伝える役割を担う。
また、市町村の役所と協力して地元のコーヒー生産者の利益のための政策に取り組む。

コーヒー生産者の要求を提出



FNC - 県委員会

代表する県の組合をまとめ、監督する役割を担う。
組織的戦略計画の枠組みの中でプログラムを実行する。

代表メンバー 90名に委任

各15県代表委員会の中から
6名づつ選出

代表メンバー 15名を提案

各15県代表委員会の中から
1名づつ選出



全国コーヒー生産者議会

FNC最高機関

- FNCの仕事の評価、進捗状況の確認、コーヒー栽培に関する問題の分析と解決への取り組み。
 - FNCの最高責任者を選出する。
 - FNCの戦略的計画と予算の審理。



運営委員会 (取締役会)

コーヒー栽培の発展と保護のため、必要な措置をとりそれに伴う政策を実施する。

一部



全国コーヒー生産者委員会

- 運営委員会の一部と、国立議会の代表から構成される。
- コーヒー栽培の方針にそった国立コーヒー基金を管理する国家機関である。